



第 36 回鋼構造基礎講座

「新しい道路橋示方書での鋼橋の設計」

—鋼橋の設計がどのように変わっていくかを詳説—（道示改定で戸惑う設計実務者の一助に）

行事コード：25803 / 略称：36 回鋼基礎講座

鋼構造委員会鋼構造継続教育推進小委員会では、土木学会継続教育（CPD）の一環として、鋼構造の設計実務、維持管理実務に携わる初級技術者から中級技術者を主な対象とし、第 36 回鋼構造基礎講座「新しい道路橋示方書での鋼橋の設計」を下記の要領で開催します。

昨年に改定された新しい道路橋示方書では、設計供用期間 100 年が明確に規定され、要求性能が耐荷性能と耐久性能に区別されました。そして維持管理の確実性や容易さといった長寿命化を合理的に実現するための規定が充実されたほか、新技術や新材料の採用に柔軟に対応できるよう限界状態設計法が導入され、部分係数設計法が取り入れられました。従前の設計からは、設計の手法は大きく変わりました。このような中で本講座では、新しい道路橋示方書による鋼橋の具体的な設計の事例や、新たに規定された材料について解説を行いながら、これからの設計がどのように変わっていくかわかりやすく説明します。

鋼構造の設計実務や維持管理で新しい道路橋示方書を使用する方にとって手助けとなる内容と思います。ふるってご参加ください。

1. 主催 土木学会（担当：鋼構造委員会 鋼構造継続教育推進小委員会）
2. 期日 2018 年 11 月 27 日（火）10:00～16:20（受付開始は 9:30 です）
3. 会場 土木学会 2 階 講堂（東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内）
4. 定員 100 名
5. 参加費 正会員 7,000 円、非会員 8,000 円、学生 2,000 円（テキスト（CD 付）代を含む）
6. プログラム

司会 谷口 和昭（鋼構造継続教育推進小委員会）
小西日出幸（鋼構造継続教育推進小委員会）

- 10:00—10:10 : 開会の挨拶
勝地 弘（鋼構造継続教育推進小委員会 委員長）
- 10:10—11:10 : 道路橋示方書Ⅱ鋼橋・鋼部材編の改定概要
前（公社）日本道路協会橋梁委員会鋼橋小委員会委員長
村越 潤（首都大学東京）
- 11:10—12:10 : 改定示方書による橋梁計画・形式選定上の留意点
（一社）建設コンサルタンツ協会
塙 喜久雄（（株）建設技術研究所）
- 12:10—13:10 : 昼食休憩
- 13:10—14:40 : 合成桁の設計について—新旧道示による比較と非合成桁の照査—
（一社）日本橋梁建設協会 設計小委員会設計部会長
掘井 滋則（（株）横河ブリッジ）
- 14:40—14:50 : 休憩
- 14:50—15:30 : 橋梁用高降伏点鋼板（SBHS）とその適用について

(一社) 日本鉄鋼連盟 橋梁用鋼材研究会幹事長

高木 優任 (新日鐵住金 (株))

15:30-16:10 : 超高力ボルト S14T ~その可能性について

高浦 弘至 (日鉄住金ボルテン (株))

16:10-16:20 : 閉会の挨拶

小藤 輝正 (鋼構造継続教育推進小委員会幹事長)

なお、当日の講演内容、時間、講演者、講演順序等につきましては、都合により変更の場合がありますのでご了承下さい。

7. 申込方法

学会誌綴込みもしくは土木学会ホームページ内 (<http://www.jsce.or.jp/event/active/form.pdf>) の「本部参加申込書」に所定の事項 (特に行事コード番号) を明記のうえ、研究事業課行事担当宛に FAX (03-3355-5278) でお申し込み下さい。申込書到着後、10 日前後で折返し「参加券」をお送りいたします。

土木学会個人会員の方は土木学会ホームページ

(<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>) から申し込みが出来ます。

※申込みに関してのお願い

(1) 申込締切日前に定員に達している場合がございますのであらかじめご了承ください。なお、締切日以降の事前受付はいたしません。ただし、定員に余裕がある場合のみ、行事当日に会場で受付いたします。

(2) お申込み後、やむを得ずキャンセルされる場合は、必ず開催日の 1 週間前までに下記「申込問合せ先」にご連絡ください。ご連絡がない場合は、参加費を徴収させていただきますのであらかじめご了承ください。

(3) 申込みをされる前にご送金いただくことはトラブルの原因となりますので固くお断りいたします。

8. 申込期限 2018 年 11 月 13 日 (火)

9. 問合せ先 (公社) 土木学会鋼構造委員会 (事務局担当: 尾崎)

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1 丁目外濠公園内

TEL 03-3355-3559

Mail [fumiharu-ozaki "at" jsce.or.jp](mailto:fumiharu-ozaki@jsce.or.jp) "at" を@にしてメールして下さい